

図書館で

小泉其明・蒼軒展

期日は7月10日～13日—*

図書館では、毎年二回ずつ郷土に関する文化財などの展示会を開いていますが、今年度は次の日程で「小泉其明・蒼軒父子の展示会」を開催します。ぜひお出かけください。
■とき：七月十日から十三日



小泉蒼軒

までの午前九時三十分～午後五時

■ところ：図書館展示室

* * *

小泉其明、蒼軒の親子は、幕末から明治時代にかけて名主をつとめ各地を転々としていましたが、新築田藩にいたころは藩に重く用いられて、実地踏査の末「越後全図」や「佐渡地図」など有益な地図を作成するなど、幕末越後地理学

の先駆者として知られています。その後、当市の市之瀬に移りましたが、子の蒼軒は地理学のほかにもいろいろな学問に通じ、数々の著述や国文学、医学、数学、測量学に功績を残しています。

展示会では、二人の遺作や遺品のほか親交のあった著名人の遺墨など多数が展示されます。

■展示品：地図、書画、筆墨、測量用具、収集の貝など。

■著名人の遺墨：鈴木重胤、巻沢湖、鈴木牧之、館柳湾、滝沢馬琴、頼三樹三郎、丹羽思事、桂蒼正、桂蒼重など。



す。
軍人が同じ国民を殺す。とても残念なことですが、かつて日本が韓国を支配していたころ、同様な弾圧を韓国民に加えていたことも事実です。

この手記の最後には、こ

光州での出来事

七日町 浅間 信俊

ては必ず崩壊するのが歴史の法則です。自由を求めることなく続くでしょう。このパトンを田家三丁目の上杉あさ子さんにつなぎます。

文章を読んで他の国の出来事とは言え、そこにいる人のことを思うと人ごとではない気がします。国をつくり、経済活動を支えている民衆の意にそわない統治は、一時はいかに強大に見えようとも、やが

さきごろ、お隣りの国、韓国の光州市でおきた出来事は、私にとつては大変ショックなことでした。

最近、ある雑誌にその体験記がのっていましたが、手記には、民衆への弾圧や悲憤さわまない殺人現場のようすも記されていて、そのことはとても文章にできないようなものばかりで

んなことが書かれていました。——「ペコペコのおなかを満たしてく叫びという望みがあった。」「これほどまでに重苦しく暗い国家の将来が心寒い。」「こんな

民衆の動きは現実には自由が存在しないかぎり、果てることなく続くでしょう。このパトンを田家三丁目の上杉あさ子さんにつなぎます。

朝6時から

「おはようサイクリング」



新津市サイクリング協会では、次のように「おはようサイクリング」を計画して、みなさんの参加を呼びかけています。

次のそれぞれの日に、午前6時まで集合してください。
□7月6日…市民会館前 □13日…金津中 □20日…新関駅前 □27日…第二小学校
(時間は1時間30分ぐらいの予定です)



古井戸を調査、埋めもどし

石油のまち、であった当市には、かつての井戸が古くなって多く残っています。これら危険な古井戸は国の指示で調査して、鉈区権を持っている会社が埋めもどしすることとされ、工事が始まっています。山に入るときはこれらの古井戸に十分注意してください。

「特設人権相談所」が市民法律相談とあわせて開催されます。これは新潟人権擁護委員協議会、新潟地方事務局と市で開くものです。この相談では、他人からいやがらせや村八分、不当な差別扱い、名誉や信用を傷つけたらなど、人権に関することや日常の身近な法律問題などの相談に応じるものです。お気軽に

お気軽にご利用を—*

「特設人権相談所」

ご利用ください。
■とき：七月十八日の午前10時～午後三時
■ところ：市図書館二階
■相談員：人権擁護委員、真柄健平、藤田健子、土田健一、新潟地方事務局職員、弁護士勝見洋人
なおご利用の方は、あらかじめ市民課(内線二〇〇)へお申し込みください。

お買物、ご用命は市内で

内科・小児科・レントゲン科

大坂医院

新町1丁目6-12 TEL(4)5122



慶弔用供花の御用命は各種お花

(株)川名花店 本町3丁目 3-1187

お客様にわかって真心をお届けいたします。お電話でも承ります。